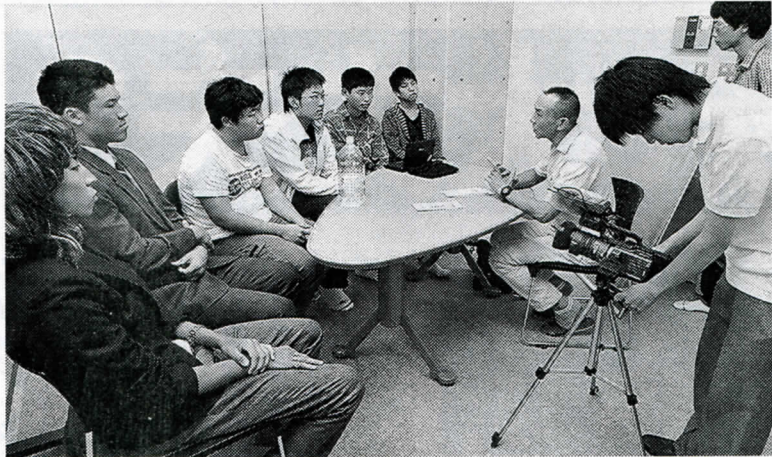


# 薬物

## 高校生真剣



「名古屋ダルク」の津山智樹さん（右から3人目）を招き薬物依存症をテーマにした映画を制作する生徒ら＝東区の東海高校で

### 身近な「依存」映画に

東海高 名古屋ダルクを取材

東海高校（東区）の生徒たちが薬物依存をテーマに映画作りを進めている。芸能人の逮捕などで社会の関心が高まるが、生徒たちは自分の問題に置き換え向き合おうとしている。映画を撮影しているのは一年I組の四十人。二十六、二十七日の文化祭での公開に向け、放課後や休日に急ピッチで撮影を進めている。

大学受験を控える主人公が重圧から覚せい剤に手を出す内容で、関係者への取材を元に細部を詰めてきた。十六日は撮影を兼ねて薬物依存患者らによる自助グループ「名古屋ダルク」（北区）のスタッフらを招き、体験を聞いた。

本人役で映画にも出演するスタッフの津山智樹さん（四巴）は「何度もやめようと思ったがやめられず、大切な人たちを巻き込み人生を狂わせた」。別の女性（三）はリストカットのあとが何重にも残る腕

を隠すことなく「クスリをすると寂しくなくなった」と吐露した。ダルクへの取材はこの日二度目。県警少年課にも取材し、撮影当初の七月、ハッピー

「薬物依存は遠い世界」監督の福元駿君は

の話と思っていた。違法な薬物だけじゃなく、依存の問題は意外に身近にある」。映画は文化祭期間中、随時上映する予定。  
（小笠原寛明）

### 恐怖の高潮 体感して

中区で きょう

伊勢湾台風の 企画展始まる



中区の名古屋都市センターで二十二日、企画展「伊勢湾台風50年」が始まった。十月八日まで。二十三日には映像と音で当時の高潮を体感できるイベントもある。

被災当時と現在の町並みを比べる写真もある企画展―中区の名古屋都市センターで

二十六日で襲来五十周年を迎える台風を振